

【報道関係者各位】

「子どもの貧困」当事者たちによる、政府への提言 ～子どもの貧困解決にむけたアクションプランの発表～

2017年10月吉日
一般財団法人教育支援グローバル基金

1. 趣旨

一般財団法人教育支援グローバル基金（本部＝東京都渋谷区、理事長＝橋本大二郎・元高知県知事）は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」の一環として、ジャパン未来リーダーズサミット2017を、10月7日～9日の日程で開催します。親との死別・離別を経験していたり、児童養護施設に暮らしていたり、生活保護受給世帯に暮らしていたりと、困難な状況にありながらも、社会のために尽力する志を持つ高校生・大学生を日本全国から選抜し、政治・行政・ビジネス・メディア・NGOなど様々な領域で活躍するリーダーたちによるアドバイスの下、子どもの貧困解決のために若者に何ができるかを考え、新内閣に向けて発信すべく提言をまとめます。2泊3日の宿泊型のプログラムの集大成となる閉会式では、参加学生自ら提言を発表し、審査員の採点により優勝チームが決定します。優勝チームの提言内容は、後日、新内閣発足後に、関係省庁や閣僚に提出する他、広くメディアにも発信していく予定です。

6人に1人の子どもが貧困状態にある日本において、困難な状況にある子どもの実態を自らの体験を基に語り、当事者たちの声を広く発信していくこの取り組みを、ぜひご取材いただきたく、閉会式のご案内をさせていただきます。

2. 日時・場所

2017年10月9日（月・祝）

10時30分～11時30分

第一部 ジャパン未来リーダーズサミット閉会式・提言発表会

11時30分～12時15分

第二部 リーダーとの対話セッション

コレド日本橋（東京都中央区日本橋1丁目4-1）

※お申込みいただいた方に、ご来場の詳細をご案内いたします。

3. 協力・後援

子供の未来応援基金（平成28年度未来応援ネットワーク事業）

バンクオブアメリカ・メリルリンチ

文部科学省

4. スピーチ学生紹介



飯田芽生愛 長野県長野西高等学校

幼少時に母を自殺で亡くし、児童養護施設に入所した。その経験があったからこそ、虐待を受けている子供たちや生活に困っている子供たちに寄り添うことができたり、より現実的な問題点や対策を提示できるようになったと思う。在籍高校では国際教養科に所属し、英語で児童養護施設の状況について英語で発表したり、台湾やオーストラリアを訪問し、国際交流活動にも熱心に参加している。将来は、子供たちの「居場所」を創ることが夢。その夢を叶えるためにも、大学で心理学を学びたいと考えている。



町中大悟 東北学院大学法学部（岩手県立黒沢尻北高等学校卒業）

小学生の時に母を、中学生の時に妹を亡くす。それは人生の中で最もつらい出来事だったが、いつか二人に会った時に、自分の人生を誇らしく語れるような恥じない人生を歩むため、そして、たった13年しか生きることができなかった妹の分まで生きるため、後ろは振り返らずに前を見て歩いていこうと考えている。将来は、地方公務員として、自分が地元の花巻市に助けてもらっているように、市民をサポートできるようになりたい。ビヨンドトゥモローの活動に参加することには不安もあるが、そんな不安に打ち勝ち、ビヨンドトゥモローが家だと思える様に、変わっていきたいと思う。

5. 内容

第1部 | 提言発表会 テーマ「当事者が提案する、『こどもの貧困』解決のアプローチ」

学生たちがチームに分かれて、「こどもの貧困」解決のために自分たちに何ができるかを3日間に渡り考えた集大成となる提言を発表します。

概要説明（事務局）
 学生スピーチ
 提言発表（9チーム）
 講評
 優勝チーム発表
 合唱

〔審査員〕

石倉洋子	一橋大学 名誉教授
岩瀬大輔	ライフネット生命保険株式会社 代表取締役社長
加治慶光	株式会社アクセンチュア チーフ・マーケティング・イノベーター
久野明子	一般財団法人日米協会 副会長
小林正忠	楽天株式会社 Chief People Officer 常務執行役員
箕浦裕	メリルリンチ日本証券株式会社 代表取締役会長
渡辺嘉久	読売新聞東京本社 編集委員

第2部 | リーダーとの対話セッション

各界を代表するリーダー3名との対話セッションを設け、学生たちが視野を広げ、将来の自らのキャリアについて新たな気づきを得る過程を応援します。

	<p>竹中平蔵 慶應義塾大学名誉教授・東洋大学教授・ビヨンドトゥモロー アドバイザー</p> <p>1951年、和歌山県生まれ。博士（経済学）。一橋大学経済学部卒業後、73年日本開発銀行入行、81年に退職後、ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを務める。01年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣就任を皮切りに金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣などを歴任。04年参議院議員に当選。06年9月、参議院議員を辞職し政界を引退。ほか公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、アカデミーヒルズ理事長、(株)パソナグループ取締役会長、オリックス(株)外取締役、SBIホールディングス(株)社外取締役などを兼職。</p> <p>〔モデレーター〕 林礼子 メリルリンチ日本証券株式会社 取締役副会長</p>
	<p>羽生善治 将棋棋士</p> <p>1970年生。埼玉県所沢市出身。二上達也九段門下。85年、プロ四段。史上3人目の中学生棋士。89年に初タイトルとなる竜王を獲得。94年、A級初参加で名人挑戦者となり、第52期名人戦で米長邦雄名人を破って初の名人に。将棋界の記録を次々と塗り替え、96年には谷川浩司王将を破って前人未到の七冠独占を達成。十九世名人の永世称号獲得。ほかに永世王位、名誉王座、永世棋王、永世王将、永世棋聖の資格も保持し、「永世七冠」まであと竜王1期と迫っている。14年には4人目となる公式戦通算1300勝を史上最年少、最速、最高勝率で達成。</p> <p>〔モデレーター〕 岩瀬大輔 ライフネット生命保険株式会社 代表取締役社長</p>
	<p>山崎直子 宇宙飛行士・ビヨンドトゥモロー 評議員</p> <p>1970年千葉県松戸市生まれ。1999年に国際宇宙ステーション(ISS)の宇宙飛行士候補者に選ばれ、2001年に認定。2004年、ソユーズ宇宙船運航技術者の資格を取得。2006年、スペースシャトル搭乗運用技術者の資格を取得。2010年4月、スペースシャトル・ディスカバリー号にてISS組立補給ミッションSTS-131に従事。2011年8月にJAXAを退職。現在、日本宇宙少年団(YAC)アドバイザー、千葉市科学アドバイザー、内閣府宇宙政策委員などをつとめる。著書に、「何とかなるさ」(サンマーク出版)、「瑠璃色の星」(世界文化社)、「夢をつなぐ」(角川書店)、「宇宙飛行士になる勉強法」(中央公論新社)など</p> <p>〔モデレーター〕 加治慶光 株式会社アクセンチュア チーフ・マーケティング・イノベーター</p>

6. 参加学生一覧（全72名）

全員が、下記のいずれかに該当。

- ・親との死別・離別を経験
- ・単親家庭
- ・児童養護施設に居住
- ・里親家庭に居住
- ・生活保護受給世帯に居住
- ・東日本大震災により被災

高校生					
氏名	学校名	出身地	氏名	学校名	出身地
荒川未菜子	長野県上田高等学校	長野県	田村優志	高松市立高松第一高等学校	香川県
飯田芽生愛	長野県長野西高等学校	長野県	Dayana Akemi	岐阜県立八百津高等学校	岐阜県
飯塚守	群馬県立吉井高等学校	群馬県	Furukawa Nishiduka		
井上潤	京都市立日吉ヶ丘高等学校	京都府	鶴岡里菜	愛知県立緑丘商業高等学校	愛知県
岩沼咲季	聖ウルスラ学院英智高等学校	宮城県	中村成	岩手県立盛岡第一高等学校	岩手県
上田星里奈	沖縄県立名護高等学校	沖縄県	成相優花	島根県立大社高等学校	島根県
宇都宮信一	広島県立呉三津田高等学校	広島県	西田直樹	京都翔英高等学校	京都府
海老根優菜	淑徳与野高等学校	埼玉県	野々山佳瑠	名古屋市立向陽高等学校	愛知県
太田蘭	兵庫県立農業高等学校	兵庫県	長谷真由子	平塚学園高等学校	神奈川県
大野瑞希	静岡県立浜名高等学校	静岡県	花井さくら	大阪桐蔭高等学校	大阪府
大山瑛	聖ウルスラ学院英智高等学校	宮城県	濱村幸太郎	仙台城南高等学校	宮城県
小野田真奈	近畿大学附属高等学校	奈良県	平田仁美	大和高田市立高田商業高等学校	奈良県
小野未也美	福岡県立中間高等学校	福岡県	福澤孝晴	東京都立青山高等学校	東京都
小畑匠	桃山学院高等学校	大阪府	藤本翔	埼玉県立久喜北陽高等学校	埼玉県
柏木千里	青森県立八戸東高等学校	青森県	藤本美結	福岡市立福岡西陵高等学校	福岡県
河野美幸	若松学園高稜高等学校	福岡県	前橋亮介	愛媛大学附属高等学校	愛媛県
古場愛未	熊本県立菊池高等学校	熊本県	眞砂彩花	和歌山県立新宮高等学校	三重県
佐藤純玲	福島県立磐城桜が丘高等学校	福島県	南湖子	熊本県立宇土高等学校	熊本県
佐藤暢	岩手県立一関第一高等学校	岩手県	宮脇舞	セントヨゼフ女子学園高等学校	三重県
佐土平玲菜	宮崎県立本庄高等学校	宮崎県	村岡昂也	長崎日本大学高等学校	長崎県
島袋萌	沖縄県立那覇国際高等学校	沖縄県	村山葉月	山形県立鶴岡南高等学校	山形県
末永壺来	東京都立竹早高等学校	東京都	安井唯華	お茶の水女子大学附属高等学校	埼玉県
末松知紗	鹿児島県立川辺高等学校	鹿児島県	矢田詩音	徳島県立富岡東高等学校	徳島県
高野紀子	福島県立保原高等学校	福島県	山下杏奈	秋田県立秋田西高等学校	秋田県
高橋瑞希	岩手県立久慈東高等学校	岩手県	山下胡桃	八代白百合学園高等学校	熊本県
滝澤ジェロム	名古屋市立名古屋商業高等学校	愛知県	山村美里	北海道池田高等学校	北海道
田邊冬花	相洋高等学校	神奈川県	山本将一朗	栄東高等学校	東京都

大学・短大・専門学校生			
氏名	学校名	氏名	学校名
青木里紗	青山学院女子短期大学	町中大悟	東北学院大学
新沙耶花	立命館大学	宮良耀一	宮崎大学
稲村ほのか	上智大学	向笠綾華	長崎純心大学
請田愛伽	香川短期大学	森瀬さおり	青森中央短期大学
菅野渉	静岡理工科大学	遊佐紀子	多摩美術大学
佐々木琉希	東北学院大学	安倍有紀	日本大学
鈴木博文	中央医療技術専門学校	小岩真純	福島大学
谷恭輔	奈良佐保短期大学	佐藤舞	名古屋市立大学
谷果純	岡山理科大学	松藤江巳吏	高知大学
萩原みらい	福島大学		

◆ 一般財団法人教育支援グローバル基金、ビヨンドトゥモローについて

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っている非営利の財団法人です。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う資質を持ちながらも、活躍の機会が限られている若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々な活動を行ってきました。

理事	橋本 大二郎（理事長） 小林 正忠 佐藤 輝英 坪内 南 本庄 竜介 村瀬 悟	元高知県知事 楽天株式会社 取締役常務執行役員 ビーネクスト ファウンダー&マネージングパートナー 一般財団法人教育支援グローバル基金 事務局長 グリーンコア株式会社 代表取締役 モルガン・ルイス&バッキアス法律事務所 弁護士
評議員	木山 啓子 宮城 治男 山崎 直子	特定非営利活動法人ジェン（JEN）共同代表理事 NPO 法人 ETIC. 代表理事 宇宙飛行士
アドバイザー	阿川 尚之 竹中 平蔵	慶應義塾大学 名誉教授・同志社大学 教授 慶應義塾大学 名誉教授・東洋大学 教授
監事	江崎 滋恒	アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士

【お問い合わせ先】

一般財団法人教育支援グローバル基金

住所 〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-5-7 APPLE OHMI ビル 4 階 ETIC. 内

電話 03-5453-8030 ファックス 03-6745-9100

電子メール info@beyond-tomorrow.org

ウェブサイト <http://www.beyond-tomorrow.org/>

【ご参加申し込みについて】

下記情報を、ファックス（03-6745-9100）または電子メール（info@beyond-tomorrow.org）にてご送信ください。原則として、24 時間以内に、電子メールにてご登録受付の確認と当日のご来場の詳細をお送りさせていただきます。24 時間たっても返信が届かない場合は、通信障害の可能性がございますので、お手数ですが、お電話（03-5453-8030）までお問い合わせください。

- ① ご氏名
- ② ご所属
- ③ お肩書き
- ④ お電話番号
- ⑤ 電子メールアドレス
- ⑥ ご住所
- ⑦ お持込になる機材
- ⑧ ご参加人数

困難な状況にある若者を応援するという試みを、ぜひ多くの方々に知っていただけたら幸甚です。